

2020年3月17日

SCSK北海道株式会社

## トップファームグループの業務課題解決に向けた実証実験を開始 ～牛分娩監視、牛治療歴管理、従業員教育の効率化を目指す～

SCSK北海道株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:石丸 清文、以下 SCSK北海道)は、トップファームグループ(北海道常呂郡佐呂間町、代表取締役:井上 登、以下 トップファーム)の業務課題解決支援を実施し、「牛分娩 AI 監視システム」「牛治療歴クラウド共有システム」「農場 HACCP・JGAP 教育支援システム」の3つのシステムの実証実験を2020年1月に開始したことをお知らせいたします。

### 1. 背景

畜産業では近年特に「食の安全」が問われる時代となり、中でも高品質な国産和牛は国内外問わず注目が高く、牛1頭の価格も年々上昇傾向となっております。一方、畜産業の次世代を担う人材の不足は深刻で、日本が誇る畜産技術や知見をどのように受け継いでいくか、その対策が求められています。

こうした中トップファームでは、製品品質向上、業務効率向上、事故防止の3点を課題と捉え、解決に向けたシステム導入を検討しておりました。

SCSK北海道では、トップファームが抱える課題を解決すべく、さまざまな検討を重ね、3つのシステム導入を提案し開発、2020年1月から、トップファームで実証実験を開始する運びとなりました。

### 2. 3つのシステムの特長

#### (1)牛分娩 AI 監視システム:

AI 分析により初期段階で牛の異常や兆候を検知。分娩担当者や夜間担当者へ通知し、牛分娩における事故を未然に防ぐとともに、従業員の業務効率化を実現する。

システムには、SCSK株式会社が提供するディープラーニングを使った AI モデルを簡易に構築するソリューション「SNN(エスエヌエヌ:SCSK Neural Network toolkit)」を活用し、SCSK北海道と北見工業大学が共同で「牛分娩 AI モデル」を作成し実装した。



分娩房に監視カメラを設置

カメラからの画像を AI により分析、分娩兆候や異常を判断

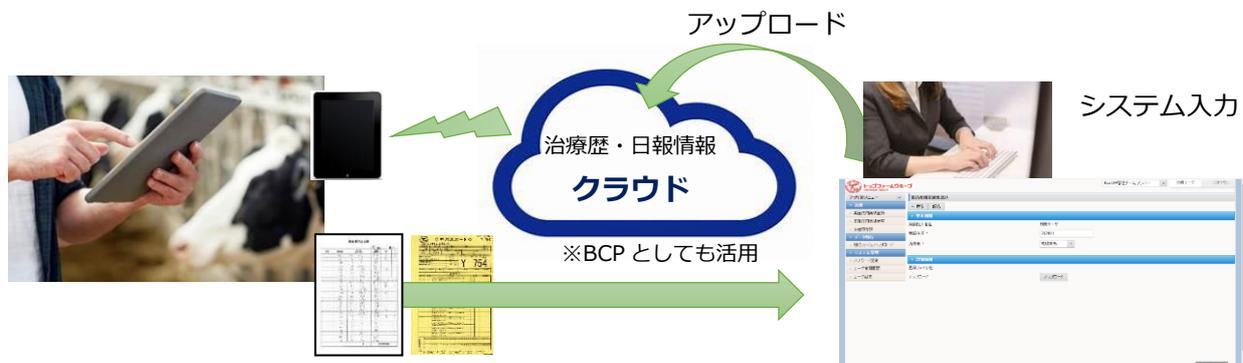
兆候・異常発見時に分娩担当、夜間担当へ通知

北見工業大学との協業で AI モデルの開発

## (2)牛治療歴クラウド共有システム:

これまでは牛の治療歴などの情報がリアルタイムで連携されず、タイムラグが発生しており、遠隔地にある現場においては、FAXで情報共有が行われていた。

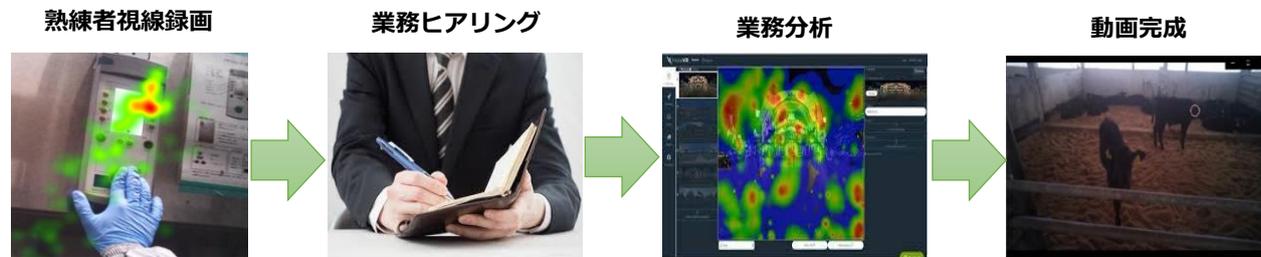
クラウド共有システムを導入することで、必要な情報をクラウド上で管理できるようになり、本部、現場、獣医師が牛の個体情報をリアルタイムで確認でき、処置の効率化が図れる。



## (3)農場 HACCP・JGAP 教育支援システム:

スマートグラスで熟練者の視線をすべて録画するとともに、熟練者から業務に関するヒアリング、分析を行い、独自の教育コンテンツとして動画を作成。

各業務における熟練者と非熟練者の着目点の違いをリアルに学習できるため、教育期間を短縮でき、よりわかりやすく詳細な業務の把握を可能とする。



## 3. システム導入の想定される成果

このたびSCSK北海道は、トップファームへ「牛分娩 AI 監視システム」「牛治療歴クラウド共有システム」「農場 HACCP・JGAP 教育支援システム」の3つのシステムの開発を行い、2020年1月より実証実験を開始しました。このシステムを導入することで、分娩に関する異常を早期に発見し、担当者の負担を軽減します。また牛の治療歴などの個体情報が本部、現場、獣医師間でリアルタイムに確認でき、時間の大幅短縮が見込めます。さらには、入社間もない従業員向けの動画教育を取り入れ、早期の業務習得が期待できます。

## 4. 農畜産業におけるサービス展開

畜産業、農業などにおいて同様の課題に直面しているお客様へ、SCSK北海道は本システムを提供していきます。お客様それぞれが抱えている課題を一緒に考え解決してまいります。

### トップファームグループについて

株式会社トップファームは牛・人・地域社会が共に成長できる会社を目指し、肉牛約12,000頭、乳牛約1,000頭を飼育しております。ブランド牛の「サロマ和牛」「サロマ黒牛」を出荷しております。

平成24年に農場HACCPの認証を国内第一号で取得、平成29年に畜産JGAPの認証も取得しました。

トップファームグループの詳細は「<https://top-farm.jp/>」をご覧ください。

### ■本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ】

SCSK北海道株式会社 営業部 江本

TEL 011-206-3700

【報道関係お問い合わせ】

SCSK北海道株式会社 管理部 嶋田

TEL 011-206-3700

※記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。